



みはま 議会だより

3月議会
第1回定例会
第112号

CONTENTS [目次]

- 平成25年度予算可決 ②
- 新しい議会構成決まる ③
- こんな質問がありました ④
- 一般質問 8議員 ⑥

平成25年(2013年)4月25日

町の総予算額

59億3千万円を可決

3月定例会は、3月8日から22日までの15日間

の会期で開き、新型インフルエンザ等対策本部条例、町道の構造の技術的基準及び道路標識の寸法を定める条例、平成24年度一般会計補正予算及び平成25年度一般会計・特別会計予算など、計27議案について審議を行いました。

また、平成25年度一般会計予算に対する付帯決議案について可決しました。

なお、一般質問は8議員が行いました。

わが町の予算

平成25年度

一般会計

33億7,400万円

特別会計
国民健康保険のお金

10億5,900万円

特別会計
和田、入山・上田井の下水道のお金

1億1,100万円

特別会計
浜ノ瀬、新浜、吉原、田井畑の下水道のお金

2億8,300万円

特別会計
介護保険のお金

7億9,200万円

特別会計
後期高齢者医療費のお金

1億8,700万円

水道事業会計
上水道のお金

1億2,800万円

新しい議会構成決まる

第1回臨時会 就任のあいさつ



議長 高野 正

深緑の候、皆様方におかれましては益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。

平素は、町議会活動に対し深いご理解とご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

この度の臨時議会において推挙いただき、身の引き締まる思いでございます。

この上は、議長の重責を全うして参りますので、皆様方のご協力を切にお願いいたします。

さて、昨年12月議会において、議会基本条例が制定されました。その中で、「町民に開かれた議会」ということでは、議会報告会等の開催を通して情報発信につとめて参りたいと考えています。

また、議会として、町の



副議長 谷 進介

行政運営に対しチェック機能のさらなる向上にむけ、研鑽につとめなければと考えています。

今後ともに議員一同「町民の皆様が安心して暮らせる町づくり」の為に鋭意努力をして参ります。

重ねて皆様方のご支援を賜りたく、お願い申し上げます、就任の挨拶とさせていただきます。

議会運営委員会

◎委員長 ○副委員長

◎田淵勝平 ○鈴木基次
中島孝義 谷口 昇
高垣典生 中西満寿美
繁田拓治 谷口 徹

【常任委員会】

総務産業建設常任委員会

◎谷口 徹 ○高垣典生
中島孝義 田淵勝平

谷 進介

文教厚生常任委員会

◎繁田拓治 ○中西満寿美
鈴木基次 谷口 昇
高野 正

【特別委員会】

議会広報特別委員会

◎谷 進介 ○田淵勝平
高垣典生 中西満寿美
繁田拓治 谷口 徹

【一部事務組合議会議員】

御坊広域行政事務組合議会議員

田 淵 勝 平

御坊市外五ヶ町病院経営事務組合議会議員

谷 口 徹

日高広域消防事務組合議会議員

繁 田 拓 治

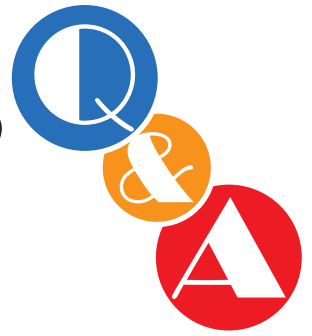
御坊日高老人福祉施設事務組合議会議員

谷 進 介

和歌山県後期高齢者医療広域連合議会議員

中 西 満 寿 美





ありました!!

災害派遣手当

▲ 手当での支給対象は、当町に派遣された人達である。

▲ 手当での額は、

▲ 町の施設に宿泊の場合日額…3970円（30日以内）、5140円（30日以上）旅館等に宿泊の場合日額…6620円（30日以内）

地域密着サービス 予防サービス

▲ 制定する背景は、

▲ 法改正により、指定は県で、要件が厚労省から町になったため。

財政調整基金

▲ 3.9億円が積める理由は、

▲ 普通交付税1億円、前年度繰越金が1.9億円、ふるさと基金が1億円。

いごも園の臨時職員

▲ 応募者が少ないのは、魅力がないのか。

▲ 業務実態と応募者の事前の理解の差から、応募が少な

いと考えている。

▲ 募集に関し、給与面のプラスアルファ的なものはないのか。

▲ 町の臨時職給与条例以上のプラスはない。

▲ 臨時職といえども教諭であり、何らかの別対応ができないのか。

▲ 前向きに対応したい。

こども園の運営

▲ 運営形態を決めるべきではないか。

▲ 教育委員会で3月中旬に報告を出す。

▲ 公営・民営の検討内容等の資料提出を。

▲ 町長に提出するので、その後しかるべく。

24年度の繰越事業

▲ 繰越の説明を。

▲ 西出川逆流防止…測量設計時に検討事項が増加し遅れた。

▲ 町道上田井吉原線…2月の国の防災安全交付金補正措置により計上したため。

▲ 小学校外付け階段…液状

化調査や内閣府の発表を待ち、設計終了が12月となり、

▲ 入札を1月にするも、学校施設のため今年の夏休み工事の予定。

▲ 小学校空調設備…一般財源が10万円程度で済む2月の国の大型補正による交付金により計上したため。

▲ 工事の繰越が多いが、業務に問題はないのか。

▲ 反省し、しっかりやっていきたい。

買い物弱者対策

▲ コンビニ1店で解決できるのか。道の駅はどうだったのか。

▲ 説明不足であったし、解決できるとは考えていない。今後もしっかり取り組んでいきたい。

国民健康保険

▲ 基金積立金は妥当か。課長では、評価できる立場にない。

▲ 国保の県一本化は、具体的なことは聞いていないが、避けられないと言われている。

▲ あったと判断している。

財政調整基金の 取崩し理由

▲ 財政調整基金の取崩しは、町条例に謳われている。4億円の取崩しは条例のどの部分に則って取崩すのか。

▲ 財政調整基金条例第4条の第1項である。

▲ 第1項は「経済事情の著しい変動等により財源が著しく不足する場合云々」とあるが、そのようなことがあったのか。

▲ あったと判断している。



▲毎週木曜日に行われている移動販売（三尾地区）

こんな質問が

こども園の避難タワー

Q 園児が役場に避難するのは危険。こども園に避難タワーを建築するべき。いつ建てるのか。

A 3月に浸水想定が出てくるので前向きに検討する。

学童保育

Q 指導者数は。

A 和田4人・松原3人で長期休み中、各1人増になっている。

Q 利用者数は。

A 和田41人、松原24人になっている。

プラスチックのリサイクル

Q リサイクルを進めては。

A 25年度から清掃センターです。汚れのひどいものは可燃ごみになる。

生ごみの水切りも、地区説明会を開催し徹底したい。

防油堤の設置補助

Q 補助の内容は。

A 昨年までの事業で出ていないので、2年間追加で1

基あたり町3万円・JA1万円補助する。

道路新設補助率

Q 吉原上田井線新設補助率は。

A 国60%残り40%は起債で、その半分は交付税措置される。

避難場所

Q 西山避難場所は。

A 県道から西山高台への調査費である。下池も埋める。

Q 松原地区避難場所は。

A 郵便局裏を本年度地質調査する。

ハザードマップ

Q 作成に御坊市も入れている。

A は。市と協議しながら検討する。

防災士資格

Q 習得の内容は。

A 30人予定している。地区自主防に呼びかけ町内で、講習会を開催できるようにしたい。

出生祝い金

Q 児童手当に所得制限があるのに、出生祝い金に所得制限がないのは。

A 所得制限は考えていない。

Q 美浜町で生まれた子どもに限られているが、同じ年代の子どもが引越しをしてきて、対象とならないのは差別にならないか。

A 差別ではない。

松林の保全

Q 「松林再生計画」は評価している。今後どのような課題があるのか。

A 松林の保全には経費がかかる。保全に努める。

Q 現状で計画の通りできるのか。

A これがんばるよりほかない。

電子機器

Q クラウド化の内容は。

A インターネットを介し、外部に設置した電子機器を、4町で共同利用するもの。

Q 安全性や費用に問題はなのか。

※安全性や金額について具体的な答弁がないため、当予算執行に関し、諸問題の解決を条件とする付帯決議をした。



▲学童保育でゲートボールを楽しむ



【質問】

将来世代にツケを回すのは厳に慎むべきだ!

【答弁】

少しでも、将来への負担を軽減する。



谷口 徹 議員

質問 議員活動の中で常に不思議に感じ、理解しがたいのが予算だ。

おそらく私が見聞きしている毎年の予算編成は「出る」をまず計算し、「入る」はその後に「出る」を合うように調整されてはいないのか?

町長 「入るを量りて出るを制す」経常的歳入に見合った予算編成を基本姿勢にしている。

質問 一般の家庭では「入る」を確認し、「出る」をやりにくくするのが普通だが。

町財政と一般家庭では意味合いも違うのはわかるが、余りにも「出る」ばかりを意識していないのか。

だから毎年のように当初予算から借金と基金の取り崩しばかりをしているのが現状ではないのか。

このような状況を「財政の健全運営」と言えるのか?

町長 多種多様な財政需要を執行していくためには、借金と基金の取り崩しは不可欠である。

質問 「入るを量りて出るを制す」経常的歳入に見合った予算編成に重きを置いているのか、多種多様な財政需要を執行する為の借金と基金の取り崩しに重きを置くのかどちらか?

町長 「入るを量りて出るを制す」の方向でやっている。

ただ、義務的経費が年々増大している状況なのである程度は仕方がない。

質問 私は、子ども医療費無償化や出生祝金に対し、これ以上の経常経費の増大を防ぐという思いから反対の立場である。

今後ますます膨大化する高齢者福祉にもメスが入ろうとする中で、なぜ町長は経常経費の増大を強力に推し進めるのか?

町長 経常経費の抑制に努める事の必要性は十分理解している。

今後、不要な経費は縮



▲将来世代は負担増か?

小または廃止する。

質問 国において、年々経常経費、特に福祉費が増え、福祉財政が逼迫してくるから消費税を上げる。

片や、町長は新しい福祉施策をどんどん推進している。町長は住民の皆さんに消費税アップの事をどの様に説明するのか?

町長 現在の国の財政を考えれば、福祉の費用がかさんで

いるから出てきたと思う。

質問 とにかく、これ以上経常経費の増大を進め、将来世代にツケを回すような借金や基金の取り崩しは厳に慎むべきではないのか?

町長 少しでも、将来への負担を軽減できるように起債の発行は元金償還額以内で行う。

一般質問

【質問】
町単独加配教員配置の成果は？

【答弁】
教育的効果は向上している。



繁田 拓治 議員

質問 美浜町は地域も保護者も教育に熱心で、学校教育への期待が大変高い。

より良い教育指導の徹底を図るため、5人の町単独加配教員を配置しているがその現状は。

教育長 子供たちが授業に集中できるように下支えをし、T・T指導によるきめ細かい指導により全ての授業効果を上げ、一人ひとりに行き届いた指導ができています。

学力向上、豊かな心を育む、そうした点に大きく寄与している。

質問 新しい学習指導要領の改訂で、小学校は昨年度から、中学校は今年度から新学習指導要領に基づいて授業が始まり、これに伴う弊害等はないか。

教育長 小学校では実施2年目

で学習リズムが定着してきている。

中学校では実施1年目であるが、内容が以前指導した内容を再び指導するような経緯もあり、教員が専門教科を指導し混乱はない。移行期間もあり、町単の先生の効果もあっている。

質問 授業時数は1割、授業内容は3割増えたが。

教育長 町単の先生が入ったことによりT・T指導が出来、きめ細かい指導が出来ている。

指導方法の工夫改善により授業展開をしている。

質問 小学校の英語指導については。

教育長 5・6年生が週1時間実施している。

A・L・Tの先生は日本語が堪能で、担当教員と適切なコミュニケーションが容易であり、効果的な指導が出来ている。

質問 文部科学省は35人学級の廃止に伴い、小学校で担任とは別に理科や英語を教える専科教員を配置するとしているが。



▼▲小学校のT・Tによる授業風景

教育長 その必要性は十分認識しており、ただ今研究中であります。

質問 中学校の部（クラブ）活動についてどのように把握されているか。

教育長 クラブ活動は学校教育の一環であり95%以上が加入、健全育成・学校の正常化にもつながり、教育の充実にも資する。

時間を問わず土、日、祝日がんばってくれている。

質問 学校では困難で複雑な問題を抱えて教育活動を展開しており、「教育・人づく



り」にお金をかける必要性があるかと思われるが。

町長 子どもは町の宝であり、教育の基本が「人づくり」にある。

時代の変化に対応すべき人的・物的な環境整備が必要であると認識。

町単独加配教員を配置し、中学校に続き小学校でも冷暖房空調設備を導入する。

一般
質問

【質問】

地方分権の時代、産業課の独立を考えるべき

【答弁】

人材が無いから課をつくっても振興につながらない



田淵 勝平 議員

質問 2年前の就任直後の3月議会で、「地方分権の時代は町の行政能力が試される。産業振興の立場から、産業課の独立を考えるべき」という質問をしました。

町長の答弁は、「今年の早い時期に検討する」でした。まったく検討している様子がないので、一年後「検討の結果は？」と尋ねますと、「防災企画課の中で考えたい」とのことでした。

その後も何もないので、昨年の12月議会で「防災企画課での検討の結果は？」とお伺いしました。

すると今度は突然、「体制の強化の前に人の発掘が必要」とのことでありましたが、このときは質問の時間制限が迫っていましたので、今回、改めて質問をさせてもら

います。

検討した結果、独立の必要が「あるの?」「ないの?」「どちらですか。」

町長 体制強化の必要はあると思いますが、分課しても実を結ぶことは至難と考えます。

質問 「体制の強化の前に人の発掘が必要」しかし、「実を結ぶことは至難」というのなら、その理由は? 「職員に能力がないからですか?」「町内に人材がないからですか?」

町長 産業建設課の職員は能力があり一生懸命です。

各代表者の方とお話をしましたが、産業振興を彼らに求めるのは難しいと思いましたが。

各産業内で、いろんな形の盛り上がりがあれば産業課の分課ができると思います。

質問 「職員に能力はあるが、代表者は能力が無い」「産業界に盛り上がりがない」は、住民に随分失礼な話だと思えます。

ならば「無理だ」からどうするのですか。

町長 産業全体を眺めると課



▲1人職員が減った産業建設課

題が多過ぎるので、コーディネーターのようなものを求めるのは難しいと言っているのです。

質問 町長は2年前の「早い時期に検討する」から「防災企画課の中で検討する」。

次に「体制の強化は必要だが、その前に人の出現、発掘が先だ」から「人材が無いから課をつくっても振興につながらない」との答弁、おつき

合いはしますがごまで行くのか。

また質問する機会もあろうかと思えます。しかし、これでは職員の方も苦勞なことです。

町長、反問権を行使されるのでしたら受けて立ちます

町長 . . .

一般
質問

【質問】

松原地区の高台避難施設へのスケジュールは？

【答弁】 25年度中に方針決定、
26年度工事着工をめざしたい

鈴川 基次 議員

半期を経過しての自己評価は

質問 町長就任後ちよつど2年が経過した。任期の半分を振り返って、自己評価はいかがかお伺いする。

町長 この2年間で、多くの方に支えられたことに感謝の気持ちでいっぱいである。

人口が8000人を割る状況となったこと、陸上自衛隊による水際障害訓練が漁業関係者、議会、町民の皆様の深い理解と協力により実施できたことが特に印象に残っている。

大型ヘリポートの設備、道の駅構想、保安林内のヤギの放牧などは説明不足であったと反省しており、その反省点を踏まえ、今後の行政運営に取り組んでいきたい。

質問 自然の高台のない松原

地区は、津波被害に備えた一時避難場所の確保が住民の緊急の要望であり、本年度の施政方針でも、築山かタワーかの方針を決定するための地質調査が予算化されている。

現時点でどのようなプロセスと方法で方針を決定するのか。

また地質調査後、25年度中に方針を決定し、26年度に工事着工をめざしているという認識でいいのか。

防災企画課長 当該地区の方々と協議をいただきながら、庁舎内の関係課で検討委員会を立ち上げ、また専門家の意見も拝聴する中で、最終的な方針を決定したい。

町長 確約はできないが、26年度工事着工をめざして取り組んでいく。

「町政懇談会」での要望や意見の集約は？

質問 住民参加型町政の一端として取り組んだ過去2年間の町政懇談会で、出された要望や意見をどのような形で集約し、具現化された施策は何か。

町長 質問事項で回答を持ち帰ったものは、後日各担当課において整理し、質問事項の説明に何っている。

また懇談会の中で出された意見、提案は全ての部署に連絡している。

具現化した施策は、防災対策として避難路の整備や避難場所の計画的な整備に取り組みは始めている。

住民の皆様方にも可能な限りその取り組みに参加いただくと共に、できないことは辛抱願うことも住民参画型の行政の姿と考えている。

25年度の地区要望

質問 25年度の地区要望に対して、どのように対応し、予算化できた割合は。

町長 地区要望は全部で141項目あり、副町長が窓口となり各区長から直接ヒアリングを行った。

できる限り要望に応えたいとの思いであるが、財政的な厳しさの中で、約4割強を予算化した。



▲町政懇談会



【質問】 避難タワー建設、一所懸命取り組むか？

【答弁】 最重点課題として取り組む！



谷口 昇 議員

避難タワーを一所懸命に取り組むか。隕石津波は？

質問 津波想定では、我が町は18mとの事で、津波は直ちに來る。対策に一所懸命に取り組むか。

町長 積極的に取り組んでいく重大事項と位置づける。

質問 隕石津波は、太平洋に落ちれば50mを超すだろう。対策は？

町長 隕石のシミュレーションはできないが、自然の脅威に限界はない。

質問 津波は火急の出来ごと。田井畑や浜の瀬は、先ず避難タワー・高台等を。

26年度からやると言っが法的にも強行にやるか。

町長 防災・減災については最重点課題として取り組んで

意気込みを問う。

まいりたい。

「不適切文書の持ち出し禁止の反省」を問う。差別か。

質問 真実をヒトミより大切にという精神が、前議会答弁に入っていない。弁解であり、差別者のよく使う手段だ。

一旦公開されて外部に出た文書と「持ち出し禁止の反省」とは何だ。

事実確認をせよ。

町長 会員募集の素案であり特定人を差別したものでない。十分検証を行い準備する必要がある。

質問 勝手に行政機関と相談したのか。被害者（町民）と確認しないのか。

町長 事案が発生したら県への報告。今回は町が連携を図り事案処理に当たる。

質問 町は加害者で、応募者（町民）は被害者で、応募者県は、町がやとった家庭教師だ。何の権限で事実確認したのか。

町長 懇談会を必要とする差別的行為ではない。特定の個人や集団の人権を

侵害していない。懇談会は必要ない。



▲高台で安全な松林？

町は加害者、応募者町民は被害者だ。事実を検証確認しないのか。

町長 町独自の事案であり確認の必要ない。

質問 これは行政事件違うぞ。加害者はあんた。被害者は町民だ。民事の事件当事者で検証せよ。

副町長 基本的には町が主体性を持つのが本心だ。

質問 今までのは無効だ。一年前にもどり取り組め。

モラルハザード対策と介護保険値下げは？

質問 モラルハザードとは？防止策は？保険料値下げのために表彰等は？

町長 保険に入ることにより事故発生率が高まること。商品券の配布も考えない。

読み聞かせボランティアの差別事象、歴史、児童用絵本のわかりせつ性を問う。

質問 「チャタレイ夫人」伊藤整訳はもう読んだか。

教育長 伊藤礼補訳を読んだ。

質問 開き直っている！

一般質問

【質問】
施政方針の重点は

【答弁】
巨大地震、津波被害対策

施政方針の吟味



中島 孝義 議員

質問 施政方針を聞いていると、行政評価、企画の重要性等が見えてこず、町の将来が全く見えてこない。施政方針の内容と具体化がさびしい。就任2年経過して以下3項目を具体的に答えられたい。

① 寄せ集めの施政方針が通常ですが折り返しにあたり、町長自身筆を入れたのはどの部分か。

② 25年度予算では特徴を持たず事業はどれか。

③ 行政評価等を取り入れるための人材投資はどれほど計上しているか。

町長 ① 3月末に発表される浸水想定区域を参考にした巨大地震・津波被害対策に対しての種々の事業の端緒としたい。

① 小・中の児童、生徒の医療無料化、浜ノ瀬地先の漁船係留施設・三尾地先の漁場造成事業・小学校の空調設備事業等がある。

② 吉原・上田井線の道路など計上している。人材投資は研修会参加費用としては30万円弱計上している。

今後、職員のスキルアップのため費用の増額等検討したい。

教育関係

質問 「震災未来学校」を視聴されて教育長の感想はいかがか。

田辺市の高雄中学を中心として中学生の防災活動が活発である。

釜石の奇跡と呼ばれた群馬大学の片田先生等の指導を受けている様子がテレビ放映されている。

昔から親にとって安心・安全な場所は学校と決まっているが安心・安全な場所は人から与えられるものでなく、自ら作るものである。

私はこのテレビを見て命の

大切さ・避難訓練の重要性がよく分かった。

当町でも、中学生の組織的な防災教育が必要ではないかと思う。

7時～17時は地域が人的に空っぽに近い。これを埋めるのは体力のある中学生ではないだろうか。よく検討されたいと思うが。

教育長 命を亡くすということ

と、命を守るということ、命の大切さということ、そして生きるということなど、これらの人生の大きな財産として田辺に持ち帰ったと強く思った。

地域での自分たちの役割についても自覚したように思う。



▲津波による被害を受けた気仙沼漁協



【質問】

成人用肺炎球菌ワクチン接種への助成は

【答弁】

後期高齢者広域連合の動きを見て判断したい



中西 満寿美 議員

高齢者になっても病気になることも安心して暮らせる町に

質問 過去5年間当町の孤独死の件数は。又防ぐための対策は。

町長 5人。孤立死を出さないことを目標に地域住民との交流やJA・郵便局との連携を進めていきたい。

質問 社会とのつながりを自ら絶っていく孤独死予備軍が増えている。

民生委員の見守り訪問活動が大事だが、地区によって担当軒数に大きな差がある。支援員を増やせないか。

町長 担当課と前向きに検討したい。

質問 町内小規模施設の火災対策は十分か。

町長 松風みはまはスプリングタワー設置完了。きららファ

ミリーには設置を促している。

質問 シルバー人材センターの宣伝活動が不足しているのではないか。

町長 担当課、社協と取り組んでいく。

質問 4月から認知症施策の5カ年計画、オレンジプランが始まる。どんな対策を考えているか。

町長 最大の目標は、認知症になっても安心して住みなれた自宅、地域でくらせることだ。

地域包括支援センター中心に認知症予防教室、特定高齢者把握事業などを進めるとともに、認知症サポーターを増やし、認知症に優しい地域づくりを進めていく。

質問 肺炎は日本人死因の第4位、死亡者の95%は65歳以上。

肺炎を予防し重症化を防ぐため、成人用肺炎球菌ワクチン接種への助成は考えないか。

町長 後期高齢者広域連合で一部助成の計画がある。

それを見極めた上で判断したい。

水際地雷訓練や軍事パレードは必要か

質問 平和憲法のおかげで戦後70年近く日本は一人の戦死者も出さなかった。

憲法9条について町長はどう考えるか。

町長 国防は非常に大事、国レベルで論議することは大切。

質問 25年度水際地雷訓練は日数も参加部隊も増加する。協定を結び直す必要があるのでは。

町長 改めて協定を締結することは想定していない。



▲和田小一年生と西中いきいきサロン

質問 昨年7月訓練時、多数のキャタピラやタイヤ痕が残され連絡会が県に申し入れた。町としても訓練を監視し、不都合があれば改善を申し入れる必要があるのではないか。

町長 監視体制は整備されている。協定外の事象が確認されれば改善を求める。

質問 兵器を市民の前に誇示する軍事パレードは憲法の理念に反するのでは。

町長 災害対応をイメージした装備車両のパレードと思う。

一般質問

【質問】
クラウドでコスト削減か？

【答弁】
わからない。



谷 進介 議員

質問 そもそもクラウドとは何なのか、それによる大幅なコスト削減、強固なデータセンターの根拠とは。
また、グループウェア、文書管理のクラウド化はいつ頃になるのか。

町長 (クラウドについては、明確な答弁無し)
データセンターの設置先も決まっておらず、大幅なコスト削減ではないかもわからない。

質問 血税を使うにはそれなりの根拠が必要で、最小の経費にして最大の効果という理念から、BCPの実現に關し、役場庁舎内で完結するシステムであるオンプレミス型が、情報を回線により外部と必ずやり取りしなければならぬクラウドより劣る理由と、提案した予算について根

拠のある説明を求める。

町長 4町で利用した方が安価で、セキュリティ面も安全・安心ではないかと、ちよつと担当に聞いた。

質問 なぜクラウドか、なぜ今なのか、なぜ4町なのか、なぜ県下一斉にしないのか。

これは、スケールがあつてこそメリットが出せると言われるもので、多くが集まらなると全くだめなのではないのか。

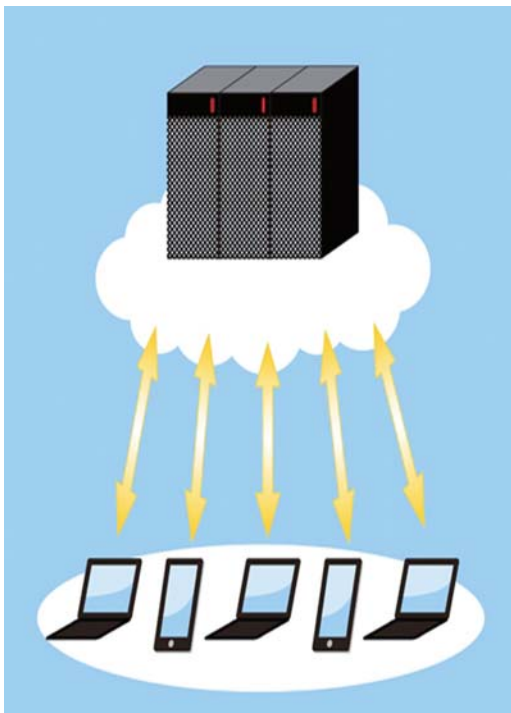
提案には、しっかりとした回答なり、内容を持つべきで、結局、何ら根拠も検討内容もないまま、クラウド化をするということか。

総務政策課長 県下4ブロックに分かれ、県の指導も貰つている。

また、その中で基幹系も含めた上の大ざつぱなコスト比較では、5年間は約50%、10年後には60%の経費の削減があると言われている。

コンビニ収納

質問 真に住民の利便性を言うなら、集金の方が高いのではないか。



▲クラウドのイメージ

銀行払いがコンビニになるだけで、700万円近くの費用をどう考えているのか。

町長 24時間オープン性の利便性は高く、税の公平性の中からも、コンビニ収納を考えている。

少子化対策

質問 子ども医療費無料化対象拡大、出生祝い金、子育て応援給付金は、少子化対策の

ためなのか。
現金給付が少子化対策に効果があるという根拠は、全国調査で約600人の回答が一番多いという根拠だけか。
あわせて、情報系の共同利用であるとかコンビニ収納についても、結局、はっきりした答弁はなかったということか。

町長 はい、そのとおりです。

ひまわりこども園 入園式



事務局職員異動

4月より議会事務局で、お世話になることになりました山八です。

初めのうちは、慣れないことも多く、ご迷惑をおかけするかとは思いますが、どうぞよろしくお願いいたします。

人事

和田財産区管理委員

美浜町大字和田一六三八番地の三

玉置 延行

あなたの意見をお待ちしております

議会に対するご意見、あるいは「議会だより」を読んだ感想など、何でも結構です。あなたの声を議会事務局までお寄せください。

《連絡先》

美浜町議会 議会事務局
TEL 23-5544 (FAX兼用)
mail gikai@town.wakayama-mihama.lg.jp
URL <http://www.naxnet.or.jp/~mihamachogikai/>

